

本意見書における記載内容の注意事項

1 端数処理

文中に用いる金額は、原則として、各計数ごとに万円単位（万円未満は切捨て）で表示し、本文の各表中の金額は、原則として、千円（又は百万円）単位（千円未満又は百万円未満は切捨て）で表示している。そのため、総数とその内訳の合計が一致しない場合がある。

比率（%）については、原則として、小数点以下第2位を四捨五入している。

2 各表中の符号の用法

- (1) 各表中の金額は、該当数値がない場合（0円の場合）は原則として「-」と表示する。
千円（又は百万円）単位で表示している場合において、該当数値があるが千円（又は百万円）未満の場合は「0」と表示する。
- (2) 増減額（率）を示す欄において、「△」は減少を表す。
- (3) 損益を示す欄において、「△」は損失を表す。
- (4) 損失又は欠損金の増減率については、損失額又は欠損金額が増加（悪化）の場合、「△」で表示し、減少の場合は正数表示している。
- (5) 以下は比率を示す欄にのみ適用する。
 - ア 「0.0」 該当数値はあるが、0.05%未満のもの
 - イ 「-」 該当数値がないもの、算出不能なもの、増減率欄において皆増及び皆減のもの
 - ウ 「☆」 増減率及びすう勢比率において、±1,000%以上の数値のもの

3 消費税の取扱い

文中及び各表中に用いる金額は、予算と対比する決算額の数値については消費税を含み、財務諸表に関する数値については、消費税を除いている。

※ 本審査を行うに当たり決算審査資料を作成したので、参考に資するため添付した。